平成20年8月10日発行　毎月1回10日発行　第61巻第8号　昭和39年10月12日第3種郵便物認可

日本消防

2008 8

日本消防　CONTENTS

2008 8
Vol.61 No.8

口　絵　㈶岩手県及び宮城県消防協会に災害対策支援金を交付
平成20年度消防育英会奨学生懇談会
（平成20年７月31日（木）～８月１日（金）　㈶消防育英会）

巻頭言　山口県の女性消防団員の現状と課題
…… 財団法人　山口県消防協会　会長　伊藤　博彦…… 1
第23回日中消防友好調査団の中国訪問及び第24回日中消防協会定期協議会の開催
…… 財団法人　日本消防協会…… 3
市町村の消防の広域化に向けた都道府県の推進状況と消防庁の取組について
…… 総務省消防庁　救急課…… 6
地域安心安全ステーション整備モデル事業 …… 総務省消防庁　防災課…… 9
岩手・宮城内陸地震 …… 財団法人　宮城県消防協会… 12
ラジオ番組「おはよう！ニッポン全国消防団」出演者紹介 …… 財団法人　日本消防協会… 16
特別表彰「まとい」を受章して
無火災を目標に地域の防災力の向上を目指して … 福井県南越前消防団　団長　清水　美征… 22
団員個々のスキルアップと地域に根ざした消防団活動を目指して
…… 埼玉県川越市消防団　団長　野村　　廣… 24
東西南北（岐阜）安心・安全なまち美濃加茂市をめざして
…… 岐阜県美濃加茂市消防団　団長　尾石　文雄… 26
東西南北（奈良）「万葉の地を愛する消防団」…… 奈良県橿原市消防団　団長　山田　忠一… 28
東西南北（青森）「地域の人から頼られる消防団」を目指して
…… 青森県深浦町消防団　団長　福澤　光夫… 30
東西南北（佐賀）人間づくり・仲間づくりの魅力ある消防団へ
…… 佐賀県太良町消防団　団長　秀島　勝之… 32
シンフォニー
（静岡県）郷土ATAMIのために …… 静岡県熱海市消防団女性消防部　分団長　三宮由佳理… 34
「火消し男節」 消防団の心意気を歌う …… 福岡市早良消防団　女性消防団員　坂口　純子… 36
消防互助年金加入者海外視察に参加して　{ベネルクス3国の歴史と文化・中世の街並みを巡る}
…… 東京都東大和市　内野　　章… 37
消防互助年金加入者募集中！ …… 財団法人　日本消防協会… 40
第21回全国消防操法大会・地域総合防災力展東京ビッグサイトで開催！
…… 財団法人　日本消防協会… 41
第21回全国消防操法大会記念Tシャツ限定販売…… 43
9月1日は防災の日です　防災訓練に参加しましょう　～災害に備え、防災知識の向上をめざす～
…… 総務省消防庁　応急対策室… 44
消防団の広場（香川県）大規模災害に備えて …… 三木町消防団　団長　安西　一義… 45
うちの名物団員 …… 46

9月の日本消防協会関係行事
編集後記

表紙写真説明

高山祭　宵祭

高山祭の起源は領国大名金森氏の時代（1585～1692年）、屋台の起こりは1718年頃にさかのぼります。巧みな動きを披露するからくり人形、仕掛けが施された戻し車など、屋台にも匠の技が生きています。

総勢数百名におよぶ祭行列は、闘鶏楽や裃姿の警固など伝統の装束を身にまとい、お囃子や雅楽、獅子舞に先導され祭地域をまわります。夜に入ると各屋台は100個にもおよぶ提灯を灯し、艶やかに夜の闇を飾ります。飛騨人の意気が高まる高山祭。高山の揺るぎない誇りです。

春の高山祭…４月14日・15日
秋の高山祭…10月９日・10日

岐阜県高山市

㈶岩手県及び宮城県消防協会に災害対策支援金を交付

平成 20 年 6 月 14 日（土）午前 8 時 43 分頃、岩手県内陸南部を震源とする地震が発生し、岩手県内陸南部、宮城県北部において最大震度 6 強の地震が発生しました。

この地震により、大規模な土砂崩れやバスの転落事故で多数の負傷者が発生したほか、各地で多くの人的、物的被害がもたらされました。

財団法人日本消防協会では、災害活動に従事する消防団員を支援するため、岩手県消防協会及び宮城県消防協会を通じ、災害支援金を交付しました。

（場所：岩手県消防協会）

（場所：宮城県消防協会）

平成20年度消防育英会奨学生懇談会

（平成20年７月31日（木）～８月１日（金）　㈶消防育英会）

㈶消防育英会では、奨学生の健全な育成と奨学生間の交流のため、平成 20 年度奨学生懇談会を開催しました。

東京ディズニーシー

東京ディズニーシー

奨学生懇談会
（於　シェラトン・グランデ・トーキョーベイ・ホテル）

巻頭言

山口県の女性消防団員の現状と課題

財団法人　山口県消防協会　会長　伊藤　博彦

はじめに

去る６月14日に発生いたしました、岩手・宮城内陸地震により被災された皆様方に心からお見舞い申し上げますとともに、不眠不休で人命検索、救助活動、住民の避難誘導に尽力された、消防関係者の皆様に心より敬意を表します。

さて本年は、我が国の消防制度が住民生活と密接した自治体消防として発足して60周年を迎えております。この間の消防を取り巻く体制、整備、技術等の進展・充実は目を見張るものがあり、改めて先人の功績に思いを馳せるのであります。

60年前といえば、私にとりましても大変思い入れの深い年で、医学専門学校（現在の医学部）を卒業して、外科医として社会に赴任した初年度の年でございました。

爾来、本業の外科医を勤める傍ら、昭和43年には山口県山陽町（現山陽小野田市）消防団長を拝命し、白衣と団服の１人２役をこなしつつ消防の業務に携わってまいりました。

平成７年からは山口県消防協会会長に就任し、平成10年から全国女性消防団員確保対策委員会の委員長を仰せつかっておりますとともに、本年５月30日からは２度目の日本消防協会副会長の重責を拝命しております。

この間、日本消防協会片山虎之助会長様をはじめ数多くの消防関係者の皆様方から御支援、御協力、御交誼を賜り感謝に堪えないところであります。

さて近年、男女雇用機会均等法の制定にも見られますように、社会においては男女の垣根は消えつつあり、女性の社会進出が飛躍的に進展してまいりました。

しかしながら、消防団についてみますと、ごく最近までは、消防団活動すなわち消火活動は男の世界といった印象が強く、男の専属分野として築かれており、女性参入の機会は全くなかったと言っても過言ではありません。

しかし、災害の多発化、複雑化、広域化は、近年の消防団活動に関しても、その環境を大きく変え、災害予防面の対応を含め、災害弱者対策を重視した予防指導、広報、啓蒙活動等の災害発生前の活動を積極的に推進することなど、活動分野の充実、拡大が求められるようになりました。こうした時代背景により消防団の活動に女性の能力を活用する自治体が増えつつあります。

山口県の現状

山口県における女性消防団員の始まりは、昭和41年玖珂郡和木町消防団に登場したのが最初であります。以来、昭和63年までは同町消防団の４人～５人で推移しておりましたが、平成に入ると県内にも女性消防団員を配置する消防団が増え始め、平

成５年には14消防団で150人、平成10年には24消防団で303人、平成19年には市町合併に伴う再編後の17消防団で350人となっております。この人数は、女性団員総数では全国第17位に位置しておりますが、消防団員総数の女性割合（2.5%）では全国第７位に位置しております。まだまだ満足すべき数字ではありませんが、本県における女性消防団員の確保への取組については、これまで前向きに取組んでいると申せましょう。今後さらに女性消防団員の配置を検討している市町もあり、本県における女性消防団員の確保の取組は、今のところ一応の成果が上がっているものと思っております。

本県における女性消防団員の活動実態は、一人暮らし高齢者宅への防災指導（訪問）、防火広報活動、応急救護指導、災害現場後方支援等多岐にわたっております。これらの活発な活動は消防・防災から地域コミュニティ活動（自治会活動、各種イベント行事へのサポート）へと繋がっており、今後更なる発展が期待されるところであります。

現状の問題点

数年前に実施した県内の女性消防団員からのアンケート結果によると、次のような問題点が回答されております。

○女性消防団員としての任務の位置付けが明確でないため、どういった活動をすべきかが分からない。
○男性主体の分団に所属しており、女性団員としての組織的な活動ができない。
○参加行事が少なく活動の幅が狭い。
○女性団員のほとんどが働く女性や主婦であり、子育てや勤務との両立が難しい。
○住民に女性消防団が十分認知されていない。
○年齢構成が特定の年代に集中しており、世代間の交流が難しい。

など、女性団員の役割が明確化されていない、主婦業との両立の難しさ、PR不足等々の悩みを抱える意見が多く、本県においてもまだまだ女性団員が活動できる環境整備は不十分であると思われます。

今後の方向性

男性若年層の消防団員の確保が年々困難になっており、地域防災力の低下が懸念されるという状況から、男性消防団員の補完という位置付けの下で、女性団員を確保するという考え方がありますが、私は単に人数合せ的な女性団員確保方策は適切ではないと考えております。

本来、火災及び災害現場活動は、体力的負担や危険性の観点から、一義的には男性主体の組織になるべきであると考えます。女性消防団員確保に当たっては、あくまでも災害活動が住民への防災指導や後方支援活動に拡大することを背景に、女性団員の役割を明確化し女性の能力を発揮できる任務の拡大を図ることを前提に考慮すべきであると考えます。例えば、平素、火を扱う機会の多い女性の観点での啓発活動や災害時の被災者救護、現場広報、安否確認、さらには国民保護法に基づく地域住民の避難誘導活動などは女性消防団員の活動分野として、今後期待される分野であろうと思われます。

女性だからこそできる消防活動への環境整備のため、山口県消防協会といたしましても今後とも関係機関とともに努力してまいりたいと考えております。

第23回日中消防友好調査団の中国訪問及び第24回日中消防協会定期協議会の開催

財団法人　日本消防協会

日中消防友好調査は、全国各地から消防団長等の消防関係者が、中国各地の消防事情を調査し、中国消防の実状を学ぶとともに中国の歴史、文化等について見聞を広め、併せて日中両国消防の友好を深めることを目的としています。先般、第23回の日中消防友好調査団が中国を訪れました。同時に、第24回の日中消防協会定期協議会が北京において開催されました。

定期協議会では、四川大地震などを踏まえて、地震などの大規模災害への消防の対応に関して今後、日中両国の間で技術等の研修や交流を強化していくことが話し合われました。

日程

	月　日	視察先等	宿　泊
1	6月24日（火）	・結団式（成田空港） ＜北京へ移動＞ ・（世界遺産）故宮視察 ・中国消防協会歓迎宴	北京２泊
2	6月25日（水）	・北京市消防視察 ・日中消防協会定期協議会 ・（世界遺産）万里の長城視察 ・日中消防関係者交流会	
3	6月26日（木）	＜北京から西安を経由して敦煌へ移動＞ ・敦煌市消防視察	敦煌２泊
4	6月27日（金）	・（世界遺産）莫高窟視察	
5	6月28日（土）	＜敦煌発、西安へ移動＞ ・西安市消防視察	西安２泊
6	6月29日（日）	・（世界遺産）兵馬俑視察	
7	6月30日（月）	＜西安発、大連へ移動＞ ・大連市消防協会交流会	大連１泊
8	７月１日（火）	午前、市内視察その後、帰国	

日中消防関係者交流会の開催された釣魚台国賓館

日中消防定期協議会

日中消防定期協議会

西安での視察の様子

最新の資機材も導入されています。

4　調査団参加者

	氏名	所属（カッコ内は調査団での役職）
1	片山　虎之助	日本消防協会会長（統括団長）
2	山口　勝己	日本消防協会常務理事（団長）
3	松元　照仁	日本消防協会国際部長（副団長）
4	櫻井　守	長岡市消防団（第1班班長）
5	二口　勝之	富田林市消防団（第2班班長）
6	尾上　武	下諏訪町消防団（第3班班長）
7	柴田　五十六	寝屋川市消防団
8	藤永　哲雄	矢掛町消防団
9	市村　寛	つくば市消防団
10	徳江　司郎	沼田市消防団
11	長田　喜一	静岡市消防団
12	持田　卓	川崎市宮前消防団
13	榎戸　實	つくば市消防団
14	井澤　幸雄	富山方面団柳町分団
15	望月　治	静岡市消防団
16	中野　光志	佐賀市佐賀消防団中央分団
17	栗山　東也	川崎市多摩消防署団事務担当
18	高村　知孝	消防団員等公務災害補償等共済基金
19	福地　寛	日本消防協会国際部（団長付兼通訳）
20	森下　誠	日本消防協会国際部（第1班担当）
21	眞先　良治	日本消防協会業務部（第2班担当）
22	赤尾　俊治	日本消防協会業務部（第3班担当）
23	村田　雄二	日本消防協会福祉部（第3班担当）

市町村の消防の広域化に向けた都道府県の推進状況と消防庁の取組について

総務省消防庁　救急課

1　はじめに

消防庁では、市町村の消防の広域化を推進するために様々な施策を展開しています。

消防庁長官が定めた「市町村の消防の広域化に関する基本指針」（以下「基本指針」といいます。）では、広域化対象市町村は推進計画策定後５年度以内（平成24年度まで）を目途に広域化を実現することとされており、今年度は推進計画に基づき、広域化対象市町村が検討を開始する重要な年度となります。平成20年４月１日現在での都道府県における推進計画の策定状況については、消防の動き６月号において既述しておりますが、その後消防庁においては、都道府県ごとに推進計画の詳細や、消防広域化に向けた都道府県、市町村の取組等についてのヒアリングや消防広域化セミナーを開催しましたので、その内容について紹介します。

2　都道府県の推進状況

平成20年４月１日現在、基本指針を踏まえ推進計画を策定した都道府県は30団体でしたが、７月１日現在では35団体となっています。新たに栃木県、山梨県、和歌山県、山口県、熊本県において推進計画が策定されました（別図）。

消防庁においては、平成20年５月９日（金）から５月23日（金）までの11日間（土、

図　都道府県消防広域化推進計画の策定状況について

【総括表】　　平成20年７月１日現在

計画策定済都道府県数	計画策定済都道府県名
35	北海道、青森、秋田、山形、茨城、栃木、群馬 埼玉、千葉、東京、神奈川、富山、石川、福井 山梨、長野、岐阜、静岡、愛知、三重、滋賀 大阪、奈良、和歌山、島根、岡山、広島、山口 香川、高知、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

上記以外の都道府県においても、計画策定に向け鋭意取組中。

（参考）

○35団体の推進計画のうち、広域化対象市町村の組合せを都道府県全域を管轄区域とする１の消防本部としている都道府県は10団体（下線）。

○35団体の推進計画に基づき、消防広域化が実現した場合、非常備町村（平成19年４月１日現在全国で12都府県40町村）が、10府県31町村解消される見込み。

日は除く）、都道府県の推進計画の詳細や広域化に向けた都道府県、市町村の取組などに関するヒアリングを実施しました。

本ヒアリングは、推進計画策定済の都道府県については計画の詳細や今後の取組内容を、推進計画未策定の団体については、推進計画を策定するための課題・問題点や策定予定時期などについての調査票を事前に各都道府県に送付し、その内容に基づき聞き取りを実施しました。

概要については、以下のとおりです。

(1) 都道府県内の市町村の広域化に向けた検討状況について

市町村においては、既に推進計画の組合せに基づき具体に検討が始まった地域もあります。今後、消防力の一層の拡充を図ろうとする市町村において協議が本格化し、広域化の実現に向け積極的に取り組まれることが期待されています。

他方で、市町村合併の進んだ地域など一部には更なる消防の広域化について慎重な市町村もあり、都道府県としては、機会あるごとに理解が得られるよう助言していきたいということでした。消防庁としても市町村の懸念や疑問に、きめ細かく助言を行っていきたいと考えています。

(2) 広域化を推進するための都道府県の体制について

例えば長野県では、協議会立ち上げに向けて県庁職員及び県内の消防本部職員で構成する消防広域化推進事務局を今年度早々に設置するなど、広域化に向けた積極的な取組を行っています。

また、推進計画の枠組み単位で市町村に説明会を開催したり、相談窓口を開設するなど具体的な取組も行われています。

3　消防庁の取組

消防庁では、引き続き市町村の消防の広域化を推進するために、各種施策を展開していきます。今年度は、広域化に向けた体制、組織、人事、財政等の諸課題について助言や情報提供を行い、広域化対象市町村における具体の協議の際の参考としていただくため、消防広域化セミナーを開催していきます。

既に第１回目を５月30日（金）に愛知県自治研修所において、愛知県の協力の下、都道府県、市町村及び消防職員約170名の参加の下、開催しました。以下セミナーの概要を紹介します。

セミナーは、消防庁職員による広域化の概要の説明、学識経験者からの講演、消防広域化推進アドバイザーによる事例発表、都道府県の取組の説明、今後の広域化の進め方についての説明という構成です。

アドバイザーとして事例発表していただいた金丸義信前佐賀広域消防局副局長には、佐賀地域の広域化について広域化に至る検討の経緯のほか、現場到着時間の短縮や初動体制の強化などの警防面での効果と消防・救急車両の効率的な配備など財政面での効果について紹介をいただきました。

また、給与の調整や広域化に至らなかった消防本部との新たな広域化などを今後の課題として挙げたものの、消防の広域化は地域住民のために役立っており、消防力の強化と住民サービスの質の向上を改めて感じたとまとめられました。

平成20年度第１回消防広域化セミナー

日　時：平成20年５月30日（金）
13時30分～16時30分
場　所：愛知県自治研修所

1　消防の広域化について
消防庁総務課長　長谷川彰一
2　基調講演
テーマ：「消防広域化」と「21世紀の自治体」
名城大学教授　昇　秀樹
3　消防広域化の事例紹介
テーマ：「５消防本部の統合」
前佐賀広域消防局副局長　金丸　義信
4　県の取組について
愛知県防災局消防保安課長　熊田　清文
5　広域化の手引書の概要
消防庁消防・救急課課長補佐　佐竹　幹夫
6　質疑応答

●今後のセミナーの開催予定

今後も全国各地で消防広域化セミナーを開催する予定ですので、是非ご参加ください。

消防広域化セミナー開催状況及び今後の予定について

５月30日（金）
愛知県名古屋市　愛知県自治研修所
６月３日（火）
神奈川県藤沢市　藤沢市消防本部南消防署
７月18日（金）
長野県長野市　長野県県民文化会館小ホール
７月31日（木）
大阪府大阪市　エル・おおさか
９月12日（金）
青森県青森市　青森市男女共同プラザ
９月18日（木）
北海道旭川市　旭川市民文化会館
10月24日（金）
富山県富山市　富山県農協会館

※上記のほか、中国・四国地区、九州地区においても開催予定

4　おわりに

今後とも、広域化対象市町村においては、広域化のメリットを踏まえ、積極的な検討が行われることが期待されます。また、都道府県においては、広域化の実現のため必要な調整等を行うことが求められています。消防庁としても、広域化の実現に向けた各種施策を展開し、消防の広域化が実現するよう必要な支援を積極的に行ってまいります。

昇教授の基調講演

金丸前佐賀広域消防局副局長の事例発表

地域安心安全ステーション整備モデル事業

総務省消防庁　防災課

1　背　景

身近な生活空間における安心・安全の確立が喫緊の課題となっている現代の地域社会において、「安心で安全なまちで暮らしたい」という思いは、地域住民の誰もが持っている願いです。こうした地域の意識を醸成し、防災をはじめとする地域の安心・安全について幅広く活動を進めていくことが重要です。

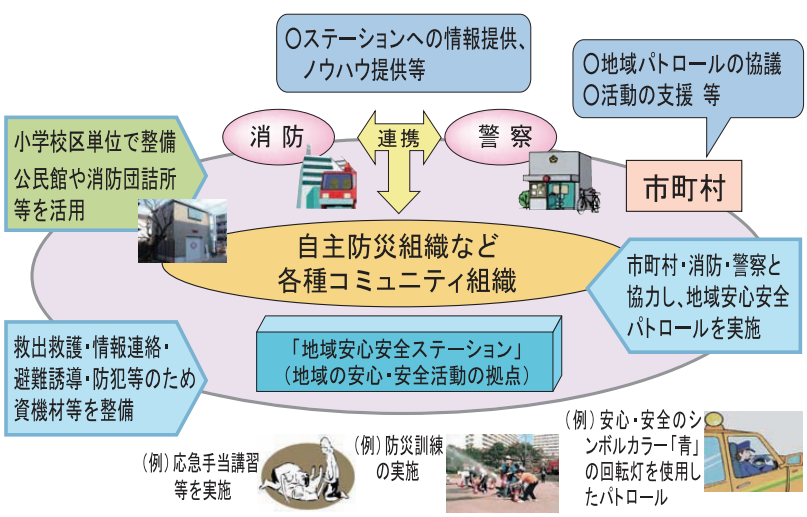
こうした地域防災力の向上のためには、安心・安全への地域のコミュニティ意識とともに、地域の自主防災組織による平常時における様々な防災活動が必要です。さらに、大規模な災害が発生した場合、地域コミュニティが持つあらゆる力が必要となってくることから、近隣の自主防災組織間の連絡を密にし、消防団、婦人（女性）防火クラブなどの他団体と総合的な連携を図ることが重要となってきます。

こうしたことを背景に、消防庁では地域の安心・安全を確保するため、自主防災組織を中心に地域の様々な団体が広域的に連携することを推進する「地域安心安全ステーション整備モデル事業」を平成16年度から実施しています。

2　地域安心安全ステーションとは

地域安心安全ステーションとは、近隣の自主防災組織が連携し、また防災活動と防犯活動の連携を基本としたネットワークを構築することにより、地域防災力を向上させることを目的とした取組です。

下の図のように地域安心安全ステーションでは自主防災組織相互の連携、自主防災



http://www.fdma.go.jp/anshin/index.html

組織との連携（ネットワーク化）というソフト面と地域における防災活動拠点としてのハード面の位置付けを有しています。

地域安心安全ステーションの機能として、自主防災組織の機能の補完・強化があります。ステーションを構築することで、平常時には、①活動拠点の確保、②自主防災組織の活性化、③各種機関と連携した避難計画の策定などの機能があり、一つの組織では困難な平常時の総合的な防災活動が可能となります。また災害時には、①重点的な救助活動の実施、②避難所運営への参画などの機能があり、災害時における広域的な救助・救援活動が可能となります。

3　モデル実施団体の選定

消防庁の実施する「地域安心安全ステーション整備モデル事業」の主な活動内容の一つとして、モデル事業実施団体の選定があります。

平成20年度もモデル事業の公募を行い、関係団体との連携により地域防災力の更なる向上が図られるかなどについて審査したうえで、75市区町村の91団体をモデル事業実施団体として選定しました。消防庁ではこれまでに選定した321団体と併せて、モデル団体の活動に対して適切な助言・指導を行っています。

また、モデル団体として選定された団体のなかで、特に優れた防災活動を行っている団体の活動を優良活動事例としてホームページ上に掲載しています。優良事例の中で自分たちの地域に似たような事例を参考にするなど、地域での自主防災活動を行うにあたって、是非、有効活用してください。

4　シンポジウム・出前講座の開催

さらに消防庁では、選定されたモデル団体の取組事例を踏まえ、地域安心安全ステーションの全国展開を図るべく、「自主防災組織と安心安全なまちづくりシンポジウム」の開催と出前講座の開催を実施しています。

自主防災組織等のリーダーの方々に地域安心安全ステーションへの理解を深めていただくとともに、地域安心安全ステーション活動実践団体の代表者などによる講演やパネルディスカッションを通じ理解を深めてもらうなど地域安心安全ステーションの一層の普及を図っています。

シンポジウムは、平成18年度は東京都、平成19年度は大阪府でそれぞれ開催しました。また、平成18年度の出前講座は、茨城県、富山県、愛知県、広島県、愛媛県及び福岡県の全国６箇所で開催し、さらに平成19年度には、岩手県、群馬県、岐阜県、京都府、徳島県及び佐賀県の全国６箇所で開催しています。

消防庁では、平成20年度も引き続きこうした地域安心安全ステーション整備モデル事業を行うこととしていますので、地域安心安全ステーションデータベースを活用していただくとともに、シンポジウムや出前講座へ参加いただき、是非地域での自主防災活動の参考としてください。

自主防災組織と安心・安全なまちづくりシンポジウム
（平成20年２月20日　大阪府大阪市）

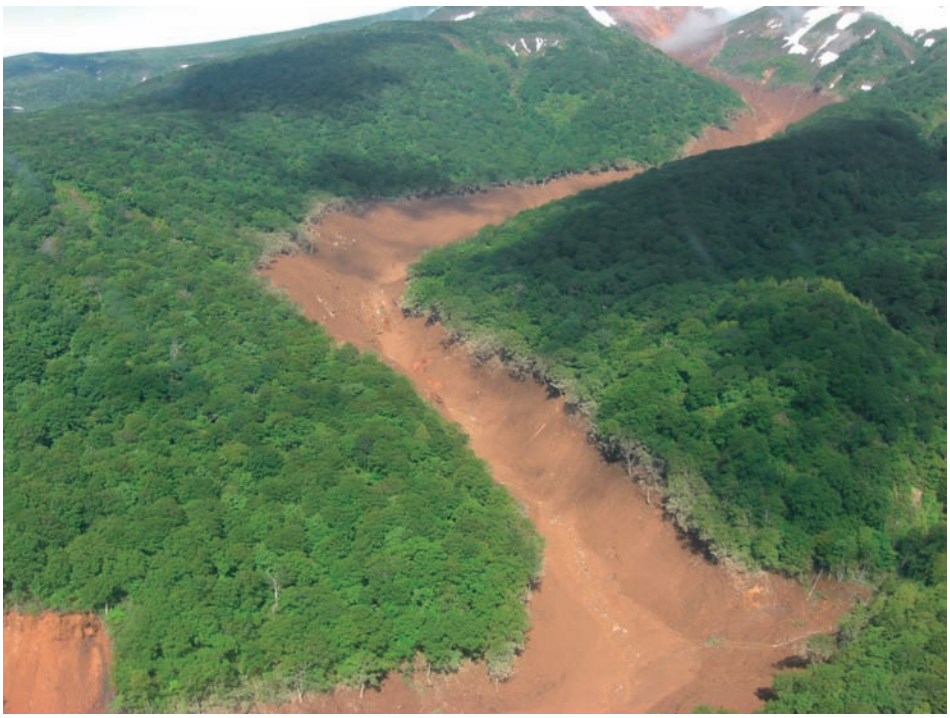
出前講座
（平成19年11月10日岩手県盛岡市）

岩手・宮城内陸地震

財団法人　宮城県消防協会

平成20年６月14日（土）午前８時43分頃、岩手県内陸南部において、マグニチュード7.2の地震が発生し、岩手県の奥州市、宮城県の栗原市では震度6強を記録しました。この地震により死者13名、行方不明10名、負傷者450名の大きな被害が発生しました。

駒の湯温泉の行方不明者の捜索活動（栗原市消防団）



駒ノ湯温泉を襲った土石流の爪痕（ドゾウ沢）

荒砥沢の大規模な斜面崩壊

行者滝周辺の行方不明者の捜索
（崩壊した土砂や岩を上っての捜索活動・栗原市消防団）

第76報
（市HP発表）

2008年8月5日　18:00　現在

※「本部発表第65報」をもとに、掲載時点で情報を更新したものです。

平成20年6月14日（土）　午前8時43分発生　地震被害状況

【岩手・宮城内陸地震】速報

○人的被害状況

（8月4日 15:00現在）【確認精査中】

	死亡	行方不明	負傷等			合計	備考
			軽傷	重傷	小計		
築　館			5		5	5	
若　柳							
栗　駒	5	4	16		16	25	
高清水							
一　迫			1	1	2	2	
瀬　峰			1		1	1	
鶯　沢			3		3	3	
金　成			1		1	1	
志波姫			3		3	3	
花　山	4	4	3		3	11	
医療局(病院関係)			134	37	171	171	
合　計	9	8	167	38	205	222	

○被害状況

（8月4日 15:00現在）【確認精査中】

被害区分		件　数
1	人的被害	222　人
2	土砂被害	83　カ所
3	1　住家被害（全壊）	26　棟
	2　住家被害（大規模半壊）	9　棟
4	住家被害（半壊）	95　棟
5	住家被害（一部損壊）	1,132　棟
6	道路	574　カ所
7	その他施設	1,019　カ所
8	電気	5　カ所
9	水道	66　カ所
10	下水道	111　カ所
11	教育施設	107　カ所
12	橋	26　カ所
集　計		3,475

○停電情報

（8月4日 11:00現在）

地　区（内訳 戸数）		合計戸数
花山	本沢地区　(3)	111　戸
栗駒	沼倉耕英地区　(108)	

（東北電力：発表）

○断水情報

（8月4日 17:00現在）

地区名	被害戸数	復旧戸数	未復旧戸数
鶯沢地区	1,041	1,041	0
花山地区	124	124	0
栗駒地区	1,655	1,614	41
合計	2,820	2,779	41

ラジオ番組「おはよう！ニッポン全国消防団」出演者紹介

財団法人　日本消防協会

平成20年３月放送分に出演の
消防応援団　沢田亜矢子さん

３月８日又は３月９日放送

岩手県　盛岡市消防団
副団長　**平山 將夫**さん

沢田亜矢子さん、今日は楽しくお話をさせて頂き、どうもありがとうございました。盛岡市消防団は、南部火消しの伝統行事（山車運行・裸参り・梯子乗り・纏振り）を後世に伝えながら、これからも地域の安全・安心を守るため、義勇消防に徹して参ります。我々の心意気を感じて頂ければ幸いです。皆さん、盛岡にぜひ遊びにいらしてください。

3月15日又は3月16日放送

宮城県　婦人防災クラブ　連絡協議会
会長　**吉田 八重子**さん

長い活動の中で婦人防火クラブとしての役割「我が家から、火事を出さない」と火の元点検者と思っておりましたが、最近の複雑・多様化する住宅火災に対し、住宅用火災警報器の早期設置が必要となっており、婦人防火クラブからも必要性を発信し、普及啓発を図るところであります。

また、宮城県沖地震など自然災害も危惧されるところに対処するためにも、真新たな技術が必要になり、私達婦人防火クラブも高度な技術を習得し、家庭での減災、災害時の婦人防火クラブの役割を認識し、防災に対する普及啓発活動を展開して参りたいと考えております。

皆様からの益々のご指導、ご鞭撻賜りますようお願いを申し上げます。

3月22日又は3月23日放送

平成19年度から恵那市女性消防隊が発足し、全ての事が新鮮で、その中でも第18回全国女性消防操法大会において優勝という素晴らしい結果が収められたことに感動いたしました。

今後も「災害に強い恵那市」を目標に、女性消防隊として少しでも貢献できるように努力していきたいと思います。

恵那市女性消防隊
副隊長　**鈴木 道代**さん

女性消防隊の訓練を行うにあたって、私には受験を控えた子供もいましたが家事や塾の送迎等を家族が協力してくれましたし、５月から始まった週３回の練習日以外は以前に消防団に所属していた夫に指導してもらい、家族の協力なしではとても出来なかっと思いますので支えてくれた家族には本当に感謝しています。

恵那市女性消防隊
隊員　**中根 栄利子**さん

3月29日又は3月30日放送

消防応援団
菅原文太さんと
日本消防協会
秋本理事長の対談

平成20年４月放送分に出演の
消防応援団　大沢啓二さん

４月６日又は４月７日放送

京都府　宮津市消防団　副団長
梅本 淳一さん

大沢さんと対談するということで、大変緊張しましたが、大沢さんの持ち前の元気と明るさで楽しく会話をさせていただきました。今回の「まとい」受章を機に、さらに地域住民からの期待に応えられる消防団を目指します。

４月13日又は４月14日放送

このたびは、「おはよう！ニッポン全国消防団」という番組に出演させていただき、大変ありがとうございました。
消防応援団長の大沢親分とお話をさせていただき、消防団員として身の引き締まる思いです。
これからも、地域の皆様が安心して暮らせるように日々訓練を重ねていきたいと思います。
「カァーツだ～！！」

青森県　むつ市消防団むつ消防団
団本部　**太田 進吾**部長

鳥取県　岩見町消防団
部長　**井上 美千代**さん

私たちの活動を大沢さんとお話しすることが出来ました。励ましのお言葉を頂きありがとうございました。
私たち女性団員（17名）も火災現場に出動するので訓練を重ねチームワークで一致団結心がけています。地域の防火・防災の要として「自分たちの住む地域は自分たちで守る」を合い言葉にがんばります。

消防団国際会議について

５月３日又は５月４日放送

日本消防協会　国際部　**松元**部長（写真左）　日本放送　**山本**アナウンサー（写真右）

平成20年５月放送分に出演の
消防応援団　水前寺清子さん

５月10日又は５月11日放送

　このたびは貴重な体験をありがとうございました。
　とても緊張した時間でしたが、水前寺さんから励ましのお言葉を頂き、とてもありがたく思っています。今後も「家庭防火」の重要性を広めていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いします。

福井県婦人防火クラブ連絡協議会会長
小川 英子さん

5月17日又は5月18日放送

三重県松阪市消防団　**田所**団長

この度は、ラジオ番組「おはよう！ニッポン全国消防団」に当松阪市消防団を選んでいただきまして誠にありがとうございます。

水前寺清子さんと電話で話をさせていただいた感想は、水前寺さんが消防団に対して本当に力を入れてもらっているのを肌身に感じました。

このインタビューを機に、松阪市消防団が一丸となって更に防災に力を入れ、「安心・安全なまちづくり」を目指し頑張る所存です。

5月24日又は5月25日放送

長野県小谷村消防団　**北村**部長

水前寺清子さんと楽しいトークができ、たいへん有意義な時間を過ごせました。

今、消防団をとりまく状況は、たいへん厳しいですが、消防団が一丸となって火災、災害のない村づくりを進めてまいりたいと思います。

今後とも健康には留意され、ますますご活躍されますようご祈念申しあげます。

5月31日又は6月1日放送

札幌市豊平消防団
副本部長　**渡邊 あや子**さん

水前寺さんとのお話、とても緊張しました！でも、たくさんの元気を貰ったような気がします。

ありがとうございました。活性化大会での事例発表がんばりますので応援して下さいね。

全国のみなさん、クラーク博士と一緒に北海道でお待ちしてます！！

特別表彰「まとい」を受章して

無火災を目標に地域の防災力の向上を目指して

福井県南越前消防団　団長　清水　美征

はじめに

平成20年３月７日に、日本武道館で開催された第60回日本消防協会定例表彰式の席上で、消防団最高の栄誉であります特別表彰「まとい」を拝受いたしました。

全国の数ある消防団の中から、当消防団がこの栄誉ある表彰を受章できましたことは、我々消防団員はもとより南越前町民及び当町消防関係者にとりましても、この上ない喜びと誇りであります。

これもひとえに、日本消防協会をはじめ、福井県、福井県消防協会、南越前町、並びに関係各位のご支援とご協力、また、永い歴史と伝統を築き上げられてこられました諸先輩方のご尽力と功績の賜であると深く感謝いたしております。

また、平素から消防団活動に深いご理解とご協力をいただいております消防団員と消防団員のご家族に対し、心から厚くお礼申し上げます。

南越前町の紹介

南越前町は、旧南条町、旧今庄町、旧河野村の３町村が、平成17年１月１日に合併し新しく誕生した町で、日野川上流部の山間地に位置する今庄地区（旧今庄町）は、豊かな森林に恵まれ、その下流に位置する南条地区（旧南条町）は、日野川の両岸に整備された田園地帯が広がっています。また、西側に位置する河野地区（旧河野村）は、若狭湾に面する越前加賀海岸国定公園の一角にあり、豊かな自然と海の幸にあふれています。南越前町は、古くから陸と海の交通の要衝にあり、「海と緑の歴史の恵みに抱かれて、出会いから活力の花開く町」の実現を目指しています。

滋賀県からJR北陸トンネルを北に抜けると南越前町となり、北陸自動車道とともに中京、関西圏の接続点として当地方の重要性が一段と高まり、更に広域的な経済交流が深まるものと予想され、南越前町の飛躍が期待されています。

南越前消防団の現況

平成17年１月１日の町村合併に伴い、旧南条町、旧今庄町、旧河野村の３町村の消防団を統合し、南越前消防団が発足しました。

組織概要は、９分団、定数225人（平成20年４月１日現在　実員179人）で、装備は、消防ポンプ自動車８台、小型動力ポンプ付積載車4台を保有しています。

南越前消防団の活動内容

南越前消防団は、南越前町の防災の担い手として、地域住民の生命・身体・財産の保護のため、年間を通し訓練や火災予防活動を実施しています。

毎月５日を分団防火デーと定めて管内の防火パトロールを実施し、又、毎月20日を車両点検の日として消防車両の点検を行っています。その他、４月から５月にかけては山火事防止パトールを実施し、７月から８月にかけては、海岸線の夏季特別警戒（防火パトロール）を実施しています。昨年の福井県原子力総合防災訓練や南越前町防災訓練では、住民の避難誘導訓練・初期消火訓練・防災資器材やAEDの取扱いについての指導等を実施しました。更に、毎年、文化財防火デーに伴う消防訓練・春季消防訓練・秋季消防訓練を実施して、消防団員の消防技術の練磨を図ると共に、地域住民の防災意識の向上を図るため、日夜邁進しています。

主要年間行事

１月　南越前町消防出初式
　　文化財防火デー消防訓練
３月　春季火災予防運動
　　春季消防訓練
　　防火パレード
４月　山火事防止パトロール
５月　機関員教育
６月　１日消防学校
７月　海岸線夏季特別警戒
　　県消防操法大会
９月　県総合防災訓練
10月　南越消防総合訓練
11月　秋季火災予防運動
　　秋季消防訓練
12月　年末特別警戒

受章歴

消防庁長官
　竿頭綬
　昭和49年３月１日　旧今庄消防団
　昭和62年３月４日　旧河野消防団
　昭和63年３月９日　旧南条消防団

　表彰旗
　昭和62年３月４日　旧今庄消防団
　平成５年３月３日　旧河野消防団
　平成７年３月３日　旧南条消防団

日本消防協会長
　竿頭綬
　昭和31年４月７日・昭和41年２月11日・
　　平成11年２月９日　旧河野消防団
　昭和56年２月11日・平成12年２月９日
　　旧南条消防団
　昭和57年10月11日・平成２年２月14日
　　旧今庄消防団

　表彰旗
　昭和40年３月27日・平成14年２月８日
　　旧今庄消防団
　昭和56年２月11日　旧河野消防団
　昭和59年２月10日　旧南条消防団

おわりに

南越前消防団の発足から４年目を迎え、旧消防団それぞれの歴史と伝統を守りつつ、新しく合併したお互いの力を結集し、今後予想される同時多発災害等に対応するため、地域住民に密着した消防団の特性を活かして様々な訓練を通し、防災力の向上と地域住民の防災意識の更なる高揚を図り、無火災を目指して鋭意努力していく所存です。

最後に、この度の受章に自信と誇りを持って、南越前消防団としての新しい歴史と伝統を築き上げて行きたいと思います。

特別表彰「まとい」を受章して

団員個々のスキルアップと地域に根ざした消防団活動を目指して

埼玉県川越市消防団　団長　野村　　廣

はじめに

平成20年３月７日に開催された自治体消防制度60周年記念式典の中で、消防団最高の栄誉であります日本消防協会特別表彰「まとい」を拝受いたしました。

本年は、わが国の消防が、自治体消防として発足して60周年を迎える記念すべき年です。この年に、念願であった特別表彰「まとい」を受賞できましたことは、我々消防団員はもとより、川越市民及び本市消防関係者にとりましてもこの上ない喜びであり誇りであります。

これも一重に日本消防協会をはじめ、埼玉県消防協会並びに消防関係機関の皆様のご支援の賜物と深く感謝申し上げます。そして、川越市消防団の長い歴史と伝統の中で、日夜努力を惜しまず精進を重ねてこられた諸先輩方のご功績に改めて敬意を表すると共に、平素より消防団活動に深い理解と協力をいただいております団員各位のご家族の皆様に心より感謝を申し上げます。

川越市の紹介

川越市は、都心から30km圏内に位置し、産業、経済、文化、観光などの中心として発展してきた人口33万人を超える都市です。

大正11年に埼玉県内で初めて市制を施行し、昭和30年に川越市と隣接する９ヶ村が合併、現在の市域となりました。また、平成15年に埼玉県内で初めて中核市に移行しました。

この街は「小江戸」と呼ばれ、350年以上の歴史と伝統があります。市内は古い寺社のたたずまいを残し、「時の鐘」や「蔵造りの町並み」、「川越まつり」など魅力ある歴史的･文化的遺産が数多く残っており、年間600万人の観光客が訪れています。

歴史の面影を随所に残す川越市は、充実した都市機能を活かし、埼玉県南西部地域の中心都市として発展を続けています。

川越市消防団の紹介

川越市消防団の祖は、安永３年（1775年頃）に創立された川越城下町十ヶ町、四門前の「町火消し」といわれています。

時代とともに名称は「町火消し」「消防組」「防護団」「警防団」と移り変わりましたが、地域に密着した災害対応機関として重要な役割を担ってきました。

終戦後の制度改革のなかで、昭和22年４月に川越消防団として発足し、昭和30年４月、川越市と隣接９ヶ村との合併に伴い消防団も合併し、連合消防団となり、昭和35年４月１日に連合消防団を改組して、現在の川越市消防団となりました。

条例定数325名で団本部（女性団員20名含む）と12分団から組織されており、市内12個所の分団車庫に消防ポンプ自動車が１台ずつ配備されています。

主な活動として、消防出初式、消防特

別点検のほか、毎月定例の警戒広報、春・秋の火災予防運動期間中及び歳末の特別警戒等を行い、８月には、消防ポンプ操法認定審査会と水防演習を隔年で実施しています。また、役員、新入団員を対象とした座学研修や機関員研修など、消防技術の向上を図るべく様々な研修会を行っています。

また、平成16年度から組織した女性消防団員は、その大半が応急手当普及員の資格を取得しており、市民や消防団員への普通救命講習を実施しているほか、各消防行事において予防広報活動を行うなど、その活躍は消防団活動の幅を広げ、大きな期待が寄せられています。

川越市消防団の活性化への取組み

平成10年に災害活動時の指揮連絡系統を強化するため、消防団専用無線を導入しました。また、平成12年以降には作業服、夏制服、防寒衣の色とデザインを一新、更には編上靴の導入や防火服の更新など、様々な設備･装備の充実強化が図られています。

そして、平成20年度より「川越市消防団活性化検討委員会」を立ち上げ、委員を中心に消防団が抱える課題について検討を重ね、消防団活動の更なる効率化・活性化に向け全力で取り組んでいます。

おわりに

我々消防団は、「自分たちのまちは自分たちで守る」という郷土愛護の理念と、あらゆる災害から地域住民の安心・安全を守るという崇高な使命をもって結成された歴史と伝統ある団体です。普段は自分の仕事を持ちながら、災害が発生した場合は、現場に出場します。また、日常では、災害対応のための訓練や予防広報活動、そして防災訓練や祭礼の警備など、市や地域の行事等にも積極的に参加するなど様々な活動を行っています。

しかし、近年の団員のサラリーマン化に伴い、新入団員の確保や、日中の災害対応に支障をきたすという問題も抱えています。このような社会環境の変化に対応していくため、団員個々の能力アップと地域に根ざした消防団活動をより一層推進してまいります。

受賞した「まとい」には、川越鳶組合、纏会、木遣保存会の協力を得て入魂がなされ、新たな歴史が刻みこまれました。この「まとい」の下に総力を結集し、市民に信頼される消防団として、今後も団員一丸となって更に精進してまいる所存です。

結びに、日本消防協会の今後ますますのご発展と、全国消防関係各位のご健勝とご活躍をご祈念申し上げ挨拶といたします。

安心・安全なまち 美濃加茂市をめざして

岐阜県美濃加茂市消防団　団長　尾石　文雄

1　美濃加茂市の紹介

美濃加茂市は、岐阜県の中南部に位置し、面積74.81平方キロメートル、人口は５万５千人余りで、木曽川と飛騨川が合流するところにあります。古くは中山道太田宿として栄えてきました。飛騨木曽川国定公園の景勝地としても知られ、奇岩怪石がつくり出す渓谷美と８ヶ所の早瀬を通り抜けるスリリングで爽快な気分になれる13キロメートルの日本ライン下りと、30年代前半の山里を再現した体験型テーマパーク（日本昭和村）が知られています。

現在は、東海環状自動車道や国道21号、41号、248号、418号などの幹線道路網やJR高山線・太多線、長良川鉄道の鉄道網により、交通の要として中濃地域の中核となる都市を形成しています。

2　美濃加茂市消防団の現況

美濃加茂市消防団は、昭和31年に結成され一昨年50周年を迎えました。現在、１本部８分団と消防音楽隊の293名（条例定数293名）で構成され活動しています。

また、消防資機材としては、指令車1台・消防ポンプ自動車９台・小型動力ポンプ付積載車17台を配備しております。

3　美濃加茂市消防団の活動

消防団の活動は、毎年４月１日の幹部会議において年間計画を決定し、この計画に基づいて活動しています。

主な行事としては、４月の幹部教養訓練に始まり団員の教養訓練、６月には消防操法大会・消防団競練会、８月に岐阜県消防操法大会、年末夜警、消防出初式、その他各種行事の警備にあたっています。

特に当消防団は、消防の基本である操法訓練に力を注ぎ、平成18年の岐阜県消防操法大会では準優勝、平成19年には三位入賞と優秀な成績を残しており、平成12年には全国大会へも出場しています。

そのほか、年間を

通し地域の自主防災組織などの防災訓練を行い、地域の防火防災意識の向上を図るとともに、春秋の火災予防運動を展開し、安心・安全なまち美濃加茂市をめざして活動しております。

4　消防団員家族交流体育大会

消防団に入団すると休日や夜間の訓練が続き、家庭サービスが疎かになってしまいます。そこで、一年に一度くらいは消防団を挙げての家庭サービスをと、平成２年に全団員とその家族の参加のもと、家族交流体育大会（運動会）として始まり、今では消防団の一大イベントとなっております。

各分団がそれぞれ考えた屋台を出店し、また趣向を凝らした競技種目は毎年ユニークなものばかりで、会場は名プレイ・珍プレイの続出で爆笑の渦に包まれます。子供たちは、沢山用意された賞品に大喜びで、秋の休日を家族と共に楽しく過ごしています。

5　おわりに

団員確保については、美濃加茂市でも深刻な問題となっております。定数割れとはならないまでも、団員のサラリーマン化、市外勤務の団員が増え、昼間の出動可能率も年々減少しております。しかし、東南海・南海地震が危惧される中、地域住民の消防団に対する期待は益々大きくなっています。消防技術の向上を図ることは勿論のこと、防災を含め災害防除に努めることが重要と考えております。

安心・安全なまち美濃加茂市をめざし、地域防災の要として、消防・防災活動に精励することで、市民の期待に応えたいと考えています。

消防団員家族交流体育大会

「万葉の地を愛する消防団」

奈良県橿原市消防団　団長　山田　忠一

1　橿原市の紹介

橿原市は、奈良県のほぼ中央に位置し、東は桜井市、西は大和高田市、南は明日香村、高取町、北は田原本町と接しています。

面積は、39.52km^{2}で、東西6.4km、南北7.75kmのひろがりをみせ、全体的に起伏が少なく市内の中央部には飛鳥川、西には曽我川が流れています。

青垣山をめぐる「国のまほろば」大和にあり、大和三山を懐に抱き飛鳥川・曽我川流れる橿原市を、人は「万葉のふるさと」と呼びます。

万葉の昔を偲ぶ大和三山（畝傍山・耳成山・香久山）【「春すぎて　夏来るらし　白妙の　衣ほしたり　天の香久山」と百人一首でも有名な持統天皇が詠った歌がありますが、この歌は、大和三山の一つ、香久山の初夏を「藤原宮」で詠んだ歌です。】がてい立し、わが国初めての都城が誕生した地として知られる藤原京から近世の今井町まで歴史文化資源･風土に恵まれています。

また、古くから北和・南和を結ぶ交通の要衝地として重要な位置を占めてきました。

現在は、大阪経済圏に近接する県下第二の都市として発展しています。

このように橿原市は、近代的な情緒と歴史的な情緒が混在した地域です。

2　消防団の概要

人口約125千人と奈良市に次いで県下２番目の人口規模を持つ橿原市は、阪神・淡路大震災の教訓に基づき、平成８年に消防団の定員をそれまでの７個分団143名から女性消防団１個分団を含む10個分団258名へと増強が図られ、広く地域防災を担う組織へと進展しました。

その内訳は、既存の各分団定員を20名から25名へと５名ずつ増員し、人口密集地帯である八木地区、文化財建築物の多い伝統的建造物群保存地区である今井地区にそれぞれ定員25名の分団を増設するとともに、定員30名の女性消防団を創設しました。

地域密着性、要員動員力、即時対応力に優れている消防団は、大規模災害のみならず身近な災害についても、より一層きめ細かな対応が求められ地域住民の期待が高まる状況にあるにもかかわらず、常備消防の進展、人口の過疎化、少子高齢化社会の到来等、全国的に見て消防団員は減少傾向にあります。しかし、我々橿原市消防団員は、「自らの地域は自らで守る」という崇高な郷土愛護の精神に基づき、団員確保に努め体制面の強化を図り、若手リーダーの育成により内部的な向上の取り組みにも積極的に行っています。

また、橿原市としても、地域の消防力は消防団や常備消防だけでなく、地域の住民も含めたものだと考え、自主防災会の組織化を強力に推進しています。有志の住民組織ではなく、自治会を母体に、まとまった力や連帯感を活かせる組織としての自主防災会です。

平成８年１月に、伝統的建造群保存地区の今井町で先ず誕生し、毎年約７～８箇所ずつ組織化され、平成20年４月現在では114箇所で組織されています。この自主防災会に対する訓練指導も消防団が担当し、地域とのコミュニケーションを図っています。

３　女性消防団の活動

第10分団として、結成されてから10年以上が経ち、結成当初から「かしはら・万葉ひまわり」の愛称で慕われてきました。この愛称は、地域、家庭の出火防止の仕事「火廻り」と、花言葉が「光り輝く」「名誉な」を意味する花のひまわりを兼ね合わせたもので、その愛称のように火災予防に力を入れ、市内に約1500戸ある独居高齢者宅に年２回程度の防火訪問を続けています。女性らしさを活かした、きめ細やかな取り組みはお年寄りに大好評で、中には防火訪問を今か今かと待ち望んでいる人も少なくありません。

また、高齢者向けに作成したプラスチックボードの119番通報要領ボードは、分かりやすくて安心できると大好評です。

その他に、応急手当指導員の資格を取得し、AEDの取扱いを含む救命指導や広報活動の一環として平成12年に結成したカラーガード隊は、出初式や防災訓練、消防フェアなど様々な防災行事で、息の合った演技を披露しています。

今年は全国女性消防団活性化北海道大会に参加し、全国の消防団の方々にパネルで日頃の活動内容を紹介し、交流を図りました。大会では、大変好評を得たので、今後の広報にも役立てていこうと考えています。また来年は、婦人消防ポンプ操法大会に初めて参加する予定です。

これからも現状に満足することなくいろんなことにチャレンジし、ひまわりのように明るく前向きに住民の安心安全のため活動をしていこうと考えています。

「地域の人から頼られる消防団」を目指して

青森県深浦町消防団　団長　福澤　光夫

1　深浦町の紹介

深浦町は、青森県の西南部に位置し、西は日本海、南は秋田県に接し、地形は南北78kmにわたる海岸から世界自然遺産「白神山地」や津軽国定公園など、自然景観豊かな地域になっています。

景勝地であるばかりでなくその歴史は古く、縄文時代の遺跡が数多く発見されて、数千年の昔から人々がこの地で生活していたことがうかがわれ、国の重要文化財であり県内最古の木造建築である「円覚寺薬師堂内逗子」や北前船以前の北国船が描かれる国内唯一の「絵馬」など史跡に富み、ロマンと伝説の多い町です。

深浦発祥の歴史は定かではありませんが、記録上にあらわれたのは、今から1350年の昔､神皇第三十七代斉明天皇四年（659年）のことで､「日本書紀」には阿倍比羅夫将軍が蝦夷討征をして帰順した蝦夷たちを有馬の浜に招いて大饗宴を催したと記され、その昔は安東浦と言い、ついで、海浦となり、のちに深浦となったと伝えられています。

2　深浦町消防団の紹介

現在の深浦町消防団は、平成17年３月31日の岩崎村との町村合併により誕生、１本部、24分団で構成されていますが、条例定数525名に対し７月１日現在、女性団員35名を含む479名で46名の減になっていて、少子高齢化や農漁業の後継者不足による過疎化に加え若者の意識の変化により団員の確保が困難になってきています。

消防団車両等の装備は、ポンプ自動車５台、小型動力ポンプ積載車20台、広報車２台を保有しています。

3　深浦町消防団の活動

主な年間行事としては消防団出初式、町防災訓練、春･秋の防火パレード、観閲式、年末年始の特別警戒等を実施、特に、春の火災予防運動期間中には、山火事や水利の確保を想定し、ポンプの中継放水、重要文化財への消火訓練に力を注ぐとともに、日頃より定期的に管轄区域を自主パトロール

ギにより、入山場所から数時間の所で白骨化した体の一部を発見、鑑定の結果本人と確認されたことが唯一の救いでした。

元気な姿での発見は叶わなかったが、団員一丸となっての捜索活動は多くの人から感謝され、地域住民を守るすばらしい消防団をあらためて頼もしく思った次第です。

するなどの活動もしています。

南北78kmにわたる景観豊かな海岸から山岳地帯まで有しているのと、魚介類や山菜が豊富なため、遊泳観光者や釣り人の海の事故、春の「タケノコ」から秋の「キノコ」採りの行方不明者捜索といった出動も多く、その中でも心に残った捜索活動は平成14年６月にタケノコ採りの２名のうち地元の男性１名が行方不明となった事例です。

２名は午前９時頃、人里から車で１時間以上の林道終点から入山、昼頃になっても１人が下山しないため、しばらく捜索し、午後３時過ぎ警察に通報したものであります。

当日は、防災ヘリも素早く出動、日没まで捜索したが発見できなかったことから、翌日からは消防団あげての活動となり、急峻な山岳地帯の捜索は12日間、述べ人数にして779名が出動。

捜索のヘリも県防災ヘリのみならず、青森県警察の「はくちょう」、秋田県防災ヘリ「なまはげ」にも出動していただき、述べ12回フライトしたが、どうしても発見することが出来なかった。

ただ、翌年春、熊撃ちに山に入ったマタ

4　おわりに

昭和58年５月26日正午、秋田県沖を震源とした日本海中部地震が発生し、日本海にはないと言われていた津波が当町にも襲来し多くの損害を出した。

25年間、町ではこの日を「深浦町防災の日」と定め、消防団を中心に毎年欠かさず災害に対する訓練を重ねてきた。

消防団員はそれぞれの仕事を持ち、いざと言う時は身を挺して消火活動や人命救助活動にあたり、大変重要な役割をはたしているが「地域の安心安全」を守るため、あのときの教訓を忘れることなく、今後も一層の鍛錬に励み、団員一丸となって活動していく覚悟であります。

人間づくり・仲間づくりの魅力ある消防団へ

佐賀県太良町消防団　団長　秀島　勝之

1　太良町の紹介

本町は、佐賀県の西南端に位置し、霊峰多良岳（996m）を頂点として、不知火もゆる有明海に向かってほぼ扇状に広がり、面積74.21km^{2}で東西12km、南北12kmあり、南は長崎県諫早市、西は長崎県大村市、北は鹿島市と接している。

背後に多良岳山系の山林資源をひかえ、伊福川、多良川、嫁川、糸岐川、休石川、田古里川、その他大小の河川が有明海に注いでいる。潮の干満の差が日本一激しいのがはっきり確認できることから「月の引力が見える町」として親しまれている自然豊かな町です。

基幹産業は農林水産業であり、多良岳の斜面を利用して栽培される「たらみかん」と有明海で獲れる「竹崎カニ」「ノリ」等が特産品で、冬場になると国道沿いのカキ焼き小屋に県内外からの多くの賞味客が訪れ「たらカキ焼き海道」と称し観光スポットとして現在注目されています。

2　太良町消防団の歴史

太良町消防団は昭和30年２月、町村合併に伴い、同年４月17日多良町消防団と大浦村消防団を一体化し、団員900名（実団員数）、消防ポンプ14機の消防勢力のもとに結成された。以来、町民の生命、身体及び財産を水・火災等から保護するために、施設及び機械器具の整備充実を図り、団員の技術向上、教育訓練に励み消防の目的達成のために現在まで努めている。

3　太良町消防団の活動

我が消防団は、５分団26ヶ部、499人（実団員数）、本部に団長・副団長２名・分団

長５名・副分団長５名・本部員・ラッパ隊長で構成され、消防ポンプ車３台と小型動力ポンプ付き積載車23台を配備し活動をしています。火災や風水害での出動はもとより、行方不明者の捜索や花火大会、年末警戒等それぞれ町の防火防災の要として重要な役割を担っております。日本の消防の伝統を守る由緒ある出初式に始まり、入退団式、全団員訓練、夏季点検を四代行事として、町操法大会や防災訓練を隔年で実施している。各部においては、毎月１日・15日にポンプ及び器具の点検と詰所格納庫等の清掃をし消防施設整備にも励んでおります。その成果を不時点検として点数をつけ、また四代行事の出動人数と合わせ点数制で競い合って、入退団式の際に優秀分団及び優勝部として表彰を行って士気高揚を高めております。多良岳及び経ヶ岳の登山者の遭難・救助もあり「多良山系レスキュウネットワーク協議会」に属し、未然防止と諸活動を組織的、かつ、効果的にできるよう警察と常備消防、消防団が一つになれるよう連携を深めております。予防策としては、春及び秋の火災予防運動時に町内パレードの実施と、点検日に一人暮らしと老人世帯に「声かけ運動」を実施して地域の住民の安全と安心の確保に努めております。

４　終わりに

現在、人口10,558人で減少傾向にあるなか、消防団員条例定数500人に対し１名減（女性消防・機能別消防なし）であることは、全国的に減少しているなかでは、我が町は伝統ある太良町消防団として諸先輩達の指導の賜として受け継いでいます。団長の常々の言葉として、消防団は火を消すばかりでなく、「人間づくり・仲間づくりでもある」ことで、ふるさとの思いを忘れることなく、「消防精神をもって」をモットーに消防活動を続け、消防団、常備消防、警察と三位一体で安心・安全なまちづくりのためにがんばっていきます。

シンフォニー（静岡県）

郷土ＡＴＡＭＩのために

静岡県熱海市消防団女性消防部　分団長
三宮由佳理

私たちの郷土、I・Love・Atamiは、静岡県の最東部､伊豆半島の北東部に位置し、富士火山脈の影響をうけ、伊豆箱根温泉郡の中心的存在となっています。古くから東京の奥座敷また湯治場として知られ、国際観光温泉文化都市として発展してきました。また、四季温暖な気候と豊かな自然にも恵まれ、ケアーリゾート地としても定着しています。

このため、観光地特有の事象から、県下でも高齢者の割合が高く、このうち、ひとり暮らしの老人は、全高齢者の約２割を占めています。

このようなことが背景となり、女性のもつきめ細やかさなどソフトな感性を生かしたひとり暮らし老人宅の防火訪問、予防広報活動をはじめ災害時における救護活動等の分野で発揮することが望まれ、熱海市消防団の永い歴史と伝統の中にあって、平成７年１月７日に新生熱海市消防団女性消防部が産声をあげました。

結団式ではブルーの制服に身を包み、花々しくデビューしましたが、女性消防団員として、何の消防団活動をしたらいいのか分からず不安な日々でした｡その10日後、多くの犠牲者をだした、あの「阪神淡路大震災」が発生し、私たちは、テレビから流れる悲惨な映像を見て、ただため息をつくだけでした。ふとしたきっかけから、部員の「私たちに何かできることがないのかしら」「そうだ街頭募金をしよう」という提案に全員が賛同し、団長や幹部の皆さんに相談した結果、梅まつりが開催中の観光客でにぎわう「熱海梅園」で２日間に亘り募金活動を行いました。最初は恥ずかしさもあり小声でしたが、被災地では多くの消防隊の皆さんが必死の救助活動中であることを想像すると、気持ちも吹っ切れ部員みんなで大声を張り上げ、声をからし募金活動をしました。その成果もあり、思いもよらぬ募金が集まり日本赤十字熱海支部を通じ、義援金として被災地に送りました。

その後、初めての視察研修は募金活動をしたことなどから阪神方面にでかけ、被災地を通過しました。日中は車両の通行規制があるため、夜が明けきる前の薄暗闇のなか、遠くの車窓から倒壊した家屋や多くの瓦礫が見え、静まる車内では胸にこみ上げるものがありました。

この研修を契機に全員の意思の絆が深まり、今後の活動方針を真剣に話し合った結果､「救急救護」と「老人宅の防火訪問」という目標を設定しました。

発足してから11年が経過し、新入団員を

に始まり、春秋合同演習、防火訪問、救急講習、花火警戒、防災訓練等、なかでも女性消防団員活性化全国大会は、第２回から毎回参加し、今年は第14回活性化北海道大会に10名で参加してまいりました。

除き、ほとんどの部員が応急手当普及員の講習を修了し、現在ではAED指導員の資格も取得、各町内会への出前講習、各種防災訓練への参加また救急救命士の救命講習へのお手伝いも行っています。ひとり暮らしの老人宅への防火訪問は、春、秋の年２回の火災予防週間中に実施し、お年寄りとのコミュニケーションを図りながら住宅用火災警報器などの説明等予防広報にも努めています。

年間の消防団活動は、１月７日の出初式

私たちは、家族も含め、地域住民の皆さんが安全で安心に暮らせる街「ATAMI」のために少しでもお役に立てるよう女性消防団員が一丸となり男性団員とは一味違う消防団活動を続けていきたいと思います。

全国の消防団員の皆さん、熱海市では春夏秋冬を通じ、100万ドルの夜景を背景に熱海湾において年間約20回以上の海上花火大会を開催しています。女性消防部も会場で警戒をしていますので、是非おでかけいただきお声をかけて頂ければ幸いです。

「火消し男節」　消防団の心意気を歌う

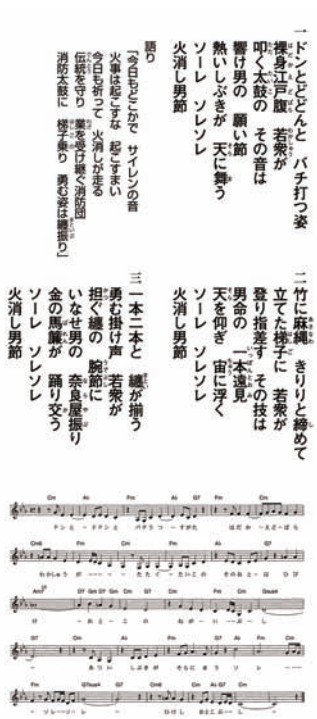
福岡市早良消防団　女性消防団員　坂口　純子

女性消防団員の坂口純子さんは、このほどクラウンレコードから消防団員のPR活動の一環として、「火消し男節」という題名で新曲を発表されました。坂口さんは福岡市早良消防団の女性消防団第一期生で普段は「もつ鍋店」を経営しながら予防指導員として、高齢者宅での予防指導、消火栓の点検等の活動を行っています。

また、坂口さんは元々プロの歌手で、アメリカのカーネギーホールで歌われた経験もあり、今回の新曲は博多の消防団の心意気を全国に紹介し、消防団員の確保につなげたいと16年ぶりにレコーディングされたものです。新曲は福岡の名物祭りの一つ「博多どんたく」の前夜祭と本番でお披露目されたのをはじめ、全国女性消防団員活性化北海道大会にも飛び入り出演、現在、新曲発表のリサイタルを開くなど売り出し中であります。

さらに、去る６月26日に開かれた「消防協会九州ブロック協議会、定例協会長会議の際にも新曲を熱唱され、九州各県の協会長からも好評を得ています。

これから、「火消し男節」は九州の各県から全国に発信されることになっています。



消防互助年金加入者海外視察に参加して

{ベネルクス３国の歴史と文化・中世の街並みを巡る}

東京都東大和市　内野　　章

平成20年度の財団法人日本消防協会主催の海外視察研修が５月に行われるので、参加してみないとの誘いを受けたのが３月でした。

ヨーロッパは初めてでありベネルクス３国という魅力ある国と聞いて、誘われたのが縁と思い参加を申し込みました。

日程は５月22日から29日までの８日間で、参加者は全国から応募の32名で、出発当日は午前７時に成田空港に集合してチェックインを済ませてから特別待合室にて柴垣団長のもとに結団式を行い、自己紹介と写真撮影の後に９時55分発のルフトハンザ航空にてフランクフルトへと旅立ちました。

フランクフルト経由で最初の訪問国オランダのアムステルダム･スキポール空港に、ヨーロッパでの旅の始まりです。

ホテルでのオランダ食が興味を引いたが、「有料の水」など日本人の食生活の豊かさを考えさせられた第一夜であります。

２日目は運河の街アムステルダムでナチスドイツの犠牲となったアンネフランクの家や国立美術館を見学し、旅のメインである運河の街の消防署訪問で、署長さん以下署員の歓迎を受けた後に意見交換が行われ、指令室見学やハシゴ車の搭乗など装備に関する説明を受けて、消防署をあとにした。

ゴッホ国立美術館では、かの有名な「ひまわり」などで目を楽しみ「アムステルダム運河クルージング」の後にレストランに

て夕食をして、日の暮れるのが遅い２日目の日程を終えた。

３日目はハーグへ、ここでも平和宮やノールダインデ宮殿、国会議事堂や連邦議会等など重厚な建造物を散策し、マウリッツハウス王立美術館にてフェルメールの「真珠の耳飾りの少女」等々、素晴らしい目の保養をしたところである。

オランダといえば風車のある世界遺産キンデンダルクへと進み、そこには５月に来日されたオランダ消防協会議長のハンズ・バルケビザーさん自ら車を運転しての温かい出迎えを受け、記念写真を撮ってから別れを惜しみつつハイウエーを走り、国境を通過しアントワープの町へ入り散策、画家ルーベンスの家、ノートルダム大聖堂ではミサの最中であった。

またマルクト広場と市庁舎を見学し、ブ

リュッセルへと向かった。

第４日目、世界遺産歴史地区であるブルージュ散策後にゲントの街へ。

聖バーフ大聖堂ではベルギー王国７大秘宝の１つであるファン・アイク兄弟の「神秘の子羊」などを見学し、ギルドハウスや精肉市場などをガイドの吉岡さんのあの「それって…」の名調子での解説を聞きな

がら一日が終わった。

いよいよ第５日目、ヨーロッパの交通の要所であるブリュッセルの旧市街へ、官庁街やEU関係の建物が並びその前では集会が行われていたが、帰国後に大きなデモに発展していたことが報じられ、記憶が甦った。

かの有名な「小便小僧」の像、いやはや小さいことの実感、なお、「小便少女」やらもひっそりとした場所にあった。

世界遺産の「グランプラス」から起伏する大地で牛の放牧風景を目にして、小さな国「ルクセンブルク」へと入った。

第６日目、ルクセンブルクで１番大きなスーパーマーケットで買い物をし、ガイドのレネさんの説明を聞きながらアドルフ橋やノートルダム大聖堂を散策、「少ししんどいよね。」とレネさんを気遣う。

最終日７日目、フランクフルト空港までを車窓にて広大な牧草での家畜の放牧や麦畑が広がる田園風景の中を進み、休憩を取りながらの旅がつづいた。残念ながら菜の花畑は花が終っていたが日本では味わえない「自然」は今でも頭の中に焼きついている。

フランクフルトから11時間弱の空路にて、ベネルクス３カ国の旅は参加者全員が無事にて終りを告げたのであります。

今回初めて消防協会の研修旅行に参加して、全国各地の消防団で活躍された方々と共に参加できて大変有意義な時を持てましたことに、一緒に参加された皆様に感謝を申し上げたいと思います。

結びにあたり、国始め公共団体では手が届かない地域防災の要は、地域ボランティアである「消防団」が担っていることの国民への周知が大切であります。

日本消防協会は全国の消防団の取り纏め役として組織強化は必要でありますので、更なる発展を願っております。

消防互助年金加入者募集中！

財団法人　日本消防協会

消防互助年金とは

消防互助年金は『消防』という社会をひとつの「企業」として捉えた**拠出型企業年金保険**です。その企業に属する者、つまり消防職団員等の消防関係者でなければ加入できません。企業年金はその形態から個人年金よりも優位性の高い年金です。

消防関係者で老後に備えた自助努力をお考えの方は、他の個人年金よりも当消防互助年金にご加入いただきますようお勧めします。

企業年金の優位性について

企業年金が個人年金よりも優位性が高くなるのは、以下のような理由からです。

① 加入資格が限定されるので、加入勧誘費を削減できる。

② 事務を企業に一部委託しているので、保険会社の事務費を削減できる。

さらに、上記のように『消防』をひとつの全国規模の企業と考えると、消防互助年金は団員だけで考えても、約90万人規模の社員が所属する大企業の企業年金ということになります。

企業年金は、規模が大きく保険料が多く集まるものほど、運用面でのメリットが大きくなります。

制度は積立方式、支払いは実績払いなので安心です

消防互助年金は実績払い方式の年金です。今の公的年金のように、現役世代の保険料で受給者の年金を支払うのではありません。したがって、少子高齢化による影響はありませんし、自分の積立金は自分に返ってくるので安心です。

さらに、支払いは実績払いなので、加入から一定年数が経過すれば、万一解約した場合も損することはありません。

というのも、消防互助年金では、解約に際して解約違約金や解約利率を設けておらず、解約時点での積立金（利息増加分も含めて）をそのままお支払いしています。

ただ、加入から５年未満の方は、事務費等をいただいている関係から元本割れの状態にありますが、５年目以降は積立金が元本を上回ってきます。加入から５年以上を経過していれば解約しても損することはありません。

消防互助年金はその名の通り年金制度ですので、ある程度長い期間の加入を前提と考えて下さい。それは長く加入することによって徐々に増えていく積立金において必ず実感していただけます。

委託保険会社に第一生命

消防互助年金では、保険料や積立金の管理・運用をはじめ、各種通知書・証明書の発行、給付金や年金の支払い事務などを第一生命保険相互会社に事務委託しています。この会社は、規模・実績ともに保険業界トップクラスで、その中で保険のプロがサポートしているので安心してご加入いただけるとともに、健全な制度運営が可能となっています。

お問い合せはフリーダイヤルへ

（財）日本消防協会年金部に直通のフリーダイヤルがありますので、ご質問等がございましたらお気軽にお問い合せ下さい。

フリーダイヤル　0120－658－494

（平日９：00 ～ 17：00）

第21回全国消防操法大会・地域総合防災力展 東京ビッグサイトで開催！

財団法人　日本消防協会

東京では初めてとなる全国消防操法大会を東京ビッグサイトで開催します。また、地域の総合的な防災力の向上に向けた防災イベントとして、全国で初めての地域総合防災力展を屋内ホールで開催します。

第21回全国消防操法大会

日時　平成20年10月12日（日）
　　9時00分～16時30分
場所　東京ビッグサイト屋外展示場

第20回全国消防操法大会（兵庫県）

交通のご案内

りんかい線（国際展示場駅徒歩7分…東京ビッグサイト）

新木場（JR・東京メトロ）	約5分	国際展示場前
大崎駅（JR）	約13分	国際展示場前

ゆりかもめ（国際展示場正門前徒歩3分…東京ビッグサイト）

新橋駅（JR・東京メトロ）	約22分	国際展示場正門前
豊洲駅（東京メトロ）	約8分	国際展示場正門前

都営バス

東京駅八重洲口（JR・東京メトロ）	35分	東京ビックサイト
浜松町駅（JR）	30分	東京ビックサイト
豊洲駅（東京メトロ）	15分	東京ビックサイト

地域総合防災力展

日時　平成20年10月11日（土）
　　13時00分～17時30分
　　平成20年10月12日（日）
　　10時00分～17時00分
場所　東京ビッグサイト屋内展示場
　　西1・2ホール
内容・活動PRコーナー
　　・消防機器、防災グッズ等の展示販売コーナー
　　・物産販売コーナー
　　・子供向けコーナー

お問い合わせ
財団法人　日本消防協会
第21回全国消防操大会
業務部　小林
TEL03－3503－3058
地域総合防災力展
国際部　三宅
TEL03－3503－3053

入場無料

小さい力も
みんなで合わせて
大きな力
～地域の総合防災力～

地域総合防災力展

同時開催 第21回全国消防操法大会

http://www.nissho.or.jp/bousaiten.html

日時 平成20年10/11(土) 13:00~17:30
10/12(日) 9:00~17:00

場所 東京ビッグサイト [西1・2ホール]

展示内容

- **地域総合防災力コーナー**
  消防団紹介、全国操法大会出場47チームのPR、世界の消防団、婦人防火クラブ、少年消防クラブ等紹介、東京消防庁、総務省消防研究センター企画展示、消防団ポスターを紹介
- **企業展示コーナー**
  地域の防災力向上に資する最新消防機器、防災グッズ等の紹介
- **物産販売コーナー**
  全国各地の消防団員自慢の商品、開催地東京ゆかりの特産品等
- **子供の消防防災体験コーナー**
  ドイツ仕込みの新感覚消防ゲーム、クイズ大会等
- **災害とライフラインコーナー**
  電気、ガス、水道等のライフラインの防災対策等を紹介

10月11日(土)・12日(日)の両日とも、先着1,000名様に特製エコバッグ進呈します

同時開催 第21回全国消防操法大会

日時 平成20年10/12(日) 9:00~16:30

場所 東京ビッグサイト [屋外展示場]

【実行委員会】 ■財団法人 日本消防協会 ■総務省消防庁 ■東京都 ■東京消防庁 ■全国知事会 ■全国市長会 ■全国町村会 ■全国消防長会 ■財団法人日本防火協会 ■全日本消防人共済会 ■財団法人 日本消防設備安全センター ■財団法人 全国危険物安全協会 ■日本消防検定協会 ■危険物保安技術協会 ■財団法人 消防科学総合センター ■財団法人 消防試験研究センター ■社団法人 全国消防機器協会 ■社団法人 東京都消防協会 ■株式会社 東京ビッグサイト

【後援】 ■内閣府(防災担当) ■NHK ■(社)日本民間放送連盟 ■(社)日本新聞協会 ■日本商工会議所 ■(社)日本経済団体連合会 ■消防団員等公務災害補償等共済基金 ■(財)日本防火・危機管理促進協会 ■(社)日本損害保険協会 ■(社)日本火災報知機工業会 ■(財)日本防炎協会 ■(社)日本消火装置工業会 ■(社)日本消防ポンプ協会 ■日本消防標識工業会 ■(社)全国避難設備工業会 ■日本消防ホース工業会 ■(社)日本消防放水器具工業会 ※後援団体は予定も含む

主催 地域総合防災力展実行委員会

連絡先 地域総合防災力展実行委員会事務局
Tel 03-3503-3053(財団法人 日本消防協会内) Fax 03-3503-1480

宝くじは豊かさ築くチカラ持ち。
宝くじは、広く社会に役立てられています。

自治体消防制度60周年記念事業

第21回全国消防操法大会記念Tシャツ限定販売

第21回全国消防操法大会が開催されることを記念して、記念Tシャツを作成いたしました。

全国大会が初めて東京で開催されることから、東京を一目でイメージできるデザインを背中に施し、左胸には消防のイメージキャラクター「消太」、左袖には操法大会のシンボルマークを入れ、今回しか手に入らない限定品となっております。是非記念としてお買い求めください。（詳しくは、㈶日本消防協会のホームページをご覧ください。）

http://www.nissho.or.jp

〈生地〉綿100%

左袖図拡大
（白文字）

【ネイビー】　サイズ　M･L･LL　1,500円（税込み）

〈生地〉綿100%

左袖図拡大
（白文字）

【オレンジ】　サイズ　M･L･LL　1,500円（税込み）

９月１日は防災の日です

防災訓練に参加しましょう

～災害に備え、防災知識の向上をめざす～

総務省消防庁　応急対策室

我が国では、毎年のように地震、台風、集中豪雨などの自然災害が発生し、各地で多くの被害が出ています。なかでも、平成７年に発生した阪神・淡路大震災は、6,434人の犠牲者を出し、私たちに災害の怖さと多くの教訓を残しています。その後も平成16年の新潟県中越地震をはじめ、平成17年９月の台風に伴う大雨による風水害、同年12月からの大雪による被害、最近では、昨年の能登半島地震、新潟県中越沖地震など多くの自然災害が発生し、我々の日常生活を脅かしています。今年の６月には、岩手県・宮城県において震度６強の地震が発生し、両県を中心に大きな被害が生じ、地震の恐ろしさを改めて認識させられました。

また、世界的にみても、５月に発生したミャンマーのサイクロン、中国四川省を襲った大地震は、それぞれ死者・行方不明者が数万人規模という甚大な被害を出し、我が国としても対岸の火事として見過ごすことはできません。

さらに、東海地震、東南海・南海地震、首都直下地震という大規模地震発生の切迫性が指摘されています。

このような状況の下、被害を最小限に抑えるためには、国民一人ひとりが災害に対する正しい知識を身につけ、いざというときに落ち着いて的確な行動をとることが重要であり、そのためにも、各地方公共団体、企業、地域コミュニティ等で行われる防災訓練に積極的に参加することが効果的です。

防災訓練では、被害想定に基づいた避難訓練、初期消火訓練、応急救護訓練、地震体験など、実戦的な対応を経験することにより、一人ひとりが災害に備えての対応策を身につけることができます。特に、いつ起こるかわからない地震に対する備えは、常日頃からの防災訓練等によって培われるものといえます。

国や地方公共団体では、毎年９月１日の「防災の日」及び８月30日から９月５日までの「防災週間」を中心に防災訓練を行いますので、積極的に参加し、防災行動力を身につけましょう。

＊防災訓練の日程は地域によって異なりますので、詳細はお住まいの地方公共団体にお問い合わせください。

地域で行われる防災訓練へは、“いざという時どうするか”という心構えで参加体験し、家族みんなで防災について話し合いましょう。

●防災についての話し合いの要点
１．非常脱出口の確保など、身の安全に関すること
２．非常持ち出し品の準備、避難地までの順路の確認など、避難するときのテクニック
３．消火器の正しい使い方などの習得、冷静に火災を防ぐこと
４．正しい情報の入手方法
５．軽いけがの処置など、協力して行う応急救護の方法
６．地域住民等で協力して行う救出活動の方法
７．避難前の安全確認
８．家族や近隣の人の安否を確認する方法
９．周囲の危険箇所の確認
10．行政や消防署の役割、自分たちでできることの確認

〈メモ〉９月１日は、14万人以上の死者、44万棟以上の家屋焼失という被害を招いた関東大震災（大正12年）が発生した日です。

消防団の広場

香川県

大規模災害に備えて

三木町消防団
団長
安西　一義

三木町消防団は、６分団13部230人で構成し、消防組織法に規定される任務を遂行しております。

いま取り組んでいる課題は、切迫しているともいえる東南海・南海地震に備えるべく、消防団の担う役割についていかに準備するかということであります。

そのための活動の例として、町が主催する大地震を想定した総合防災訓練において、災害発生時の想定される任務の訓練をおこなったり、また消防局の指導により中継送水訓練等を行うなど、地震等に備え、地域防災力に寄与できるよう取組んでおります。

このような活動のなか、今後は、町内に居住されている多くの外国の方に対する災害時の避難誘導のあり方や、要援護者に対する避難支援体制の整備など、町と連携しながらそのあり方を考えていく必要があると考えています。

防災という観点からも地域の安全･安心を確保するうえで、地域に密着した消防防災体制の中核を担う消防団に対して大きな活躍が期待されているなか、一つ一つ実績を重ねるとともに、その体制をより充実したものとしてまいりたいと思っております。

うちの名物団員

茨城県

茨城県つくば市消防団　分団長

瀬尾 桂一

みなさん、パワーリフティングってご存知ですか？

つくば市消防団谷田部支部の瀬尾桂一分団長は、この世界の第一人者で25年のキャリアを誇ります。

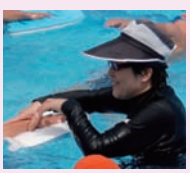
これまでに、全日本ジュニア選手権優勝、全日本選手権及びアジア選手権３位など輝かしい戦歴を誇っております。

現在は、自宅内にジムを所有し「パワーハウスつくば」の代表として後進の指導を行うと共に、茨城県パワーリフティング協会副理事長及び技術部長として県内の更なる普及発展に努めております。

勿論、自分自身の鍛錬にも余念がありません。

本年も、全日本マスターズ選手権で優秀な成績を収め、アメリカで行われる世界大会を虎視眈々と狙っております。

奈良県



橿原市消防団　第10分団　分団長

中平 えり子

女性消防団発足当時から分団長として活躍され、早13年目になります。プライベートでは、バレーボールをしたり水泳の指導者として今まで培ってきた人脈をフルに生かし、消防団の「元気印」として、肝っ玉母さん!?振りを発揮しています。そして、ストレス解消法は友人との旅行です‼

岐阜県

中津川市消防団　中津分団第１部　部長

兼山 丈晴

地歌舞伎が盛んな地域で、東濃歌舞伎中津川保存会のベテラン役者。国立劇場やNHKホールなどでも上演を行い、いじわるな姑の役柄は十八番の演目。仕事の鑑賞魚販売では、小さな魚の世話に汗を流すが、若干「メタボ」ぎみ。団歴も長く、豊富な経験とユーモアセンスで若い団員からの信頼も厚い部長です。

山口県

阿武町消防団　第12分団　分団長

中野 逸子

山口県の日本海に面する人口約４千人の自然豊かな阿武町の消防団で11人の女性の分団を率いる分団長さん。

摘みたての小菊を使ってフラワーアレンジメントを楽しむ会『小菊の館（こぎくのやかた）』を主催するほか、農事組合法人『福の里』女性部の代表として、特産の餅米を使った餅加工施設や地場野菜の直売所を運営し、また町内の生活改善実行グループ協議会の会長を務めるなど、地域の多彩な交流活動に力を注いでいます。地域内外の人々のふれ合いと交流を通じて、地域の防災にも貢献したいと願う、素敵な女性分団長さんです。

佐賀県

鳥栖市消防団　団長

松隈 義彰

佐賀県消防協会長でもある松隈団長は、僧侶でもあり、またあるときは「シェパードのブリーダー」という顔を持っている。優秀な種犬と交配・繁殖させ、その後厳しい訓練を行い「トス・パイオニア」という名の優秀なシェパードを世に送り出し続けている。子犬をどういう成犬に育てるかイメージしながら様々な訓練メニューを実践し、その期待に応えて子犬が成長していく過程がたまらなく楽しいそうです。消防団員歴63年を越え77歳という年齢だが、「後期高齢者」とは言わせない若さで現役バリバリ活躍中です！

静岡県

熱海市消防団　第１分団　班長

福井 敏幸

市内中央部、旅館やホテルが点在し飲食店がひしめく繁華街、ここを管轄する精鋭第１分団に所属する福井さんは、グルメマップにも掲載される行列のできるラーメン屋さんの若大将。土日となれば名物のワンタンメン麺を目当てに地元をはじめ観光客で店は大盛況となります。しかし、ひとたび召集サイレンが鳴ると、お客さんを尻目に災害現場へ急行、消防団活動にも厚い情熱注ぐ、若手リーダーとして期待される団員です。

平成20年度　全国統一防火標語

「火のしまつ　君がしなくて　誰がする」

9月の日本消防協会関係行事

9月4日（木）	消防育英会役員会（評議員会、理事会）
9月10日（水）	全国消防殉職者遺族会理事会
9月11日（午前）（木）	第27回全国消防殉職者慰霊祭
9月11日（午後）（木）	日本消防協会役員会議（正副会長会議、理事会）
	全日本消防人共済会役員会議（理事会）

編　集　後　記

８月も後半になると、朝夕はいくぶん涼しくなりましたが、日中の暑さはまだまだですね、これから、強い日差しの中にも秋の気配を感じることと思います。

夏の風物詩といえば、花火ですね、この夏も各地域で花火大会が行われたと思いますが夜空にきれいに咲き開いていたことでしょう。花火は古く中国で狼煙として使われていたのが原点みたいですね、その後、観賞用の花火はヨーロッパのイタリアで14世紀の後半に始まったそうです。日本では、1659年江戸時代に花火の文化が始まり、明治時代になると彩色光剤が輸入され花火が色とりどりの色を出すようになってきたそうです。

今月は、雷雨による局地的な大雨が多かったですね、家屋の浸水や、落雷による被害、また、作業中に急な増水により流され死者まででました。急な天候の変化には十分注意してください。10月12日に第21回全国消防操法大会が、東京ビッグサイトで開催されます。また屋内では、全国で初めての総合的な防災力の向上に向けたイベント、地域総合防災力展を開催します。入場無料です、是非、東京ビッグサイトまでおこしいただけければと思います。詳しくは、当機関誌、日本消防協会のホームページに掲載しております。

また、記念Tシャツの販売も事前予約しております。よろしくお願いします。

寄稿のお願い

皆さまの消防団活動への取り組み、ご意見などをもとに、より充実した有意義なものにしていきたいと考えておりますので、多数のご寄稿をお待ちしています。

Eメールでも受付しています。

soumu@nissho.or.jp

月刊「日本消防」第六十一巻第八号
平成二十年八月五日印刷
平成二十年八月十日発行　税込　百九十九円

編集人　山口勝己

発行所　㈶日本消防協会
東京都港区虎ノ門二―九―十六
電話　〇三(3503)一四八一(代)

印刷所
東京都千代田区外神田六―三―三
日本印刷株式会社
電話(3833)六九七一(代)

昭和三十九年十月十二日第三種郵便物認可
毎月一回十日発行
平成二十年八月十日発行
日本消防
第六十一巻第八号

火災共済ご加入のおすすめ

安い掛金・大きな補償（消防人の相互扶助）

☆ **支払い火災共済金！**
一口100円の掛金で10万円の補償

☆ **災害時見舞金も給付！**
台風・水災・雪害・土砂崩れ等

B型火災共済

一年間で2,500円の定額契約
2,500円の掛金で250万円の補償

掛金2,500円｛建物　20口　200万円
　　動産　5口　50万円

（全員契約の場合掛金500円～2,500円で加入できます。）

C型火災共済

掛金一口100円｛建物のみ　200口　2,000万円まで
　　動産のみ　50口　500万円まで
　　建物・動産　200口　2,000万円まで

生活協同組合 全日本消防人共済会

事務局　（財）日本消防協会内　　支　部　都道府県消防協会

消防互助年金

『消防の仲間が支える互助年金』

消防互助年金制度は、（財）日本消防協会が消防職団員等の安定した老後の生活と福祉の向上のために第一生命保険相互会社と締結している拠出型企業年金制度です
ホームページでも詳しく紹介しています

「互助マル君」

耳より情報
消防互助年金について、詳しくご理解いただくために、担当者が説明に伺います。都道府県消防協会を通じてお申し込みください。

加入申込みは消防事務担当へ

問合せ先
●各市町村の消防事務担当係
●都道府県消防協会
（日本消防協会ホームページ）

●㈶日本消防協会　年金共済部
●生活協同組合全日本消防人共済会
〒105-0001　東京都港区虎ノ門2-9-16
日本消防会館　TEL.(03)3503-1481～5
http://www.nissho.or.jp

R100